

# K S K S かがやき



編集人

社会福祉法人  
ひかり福祉会 後援会

◆連絡先◆

〒526-0822

滋賀県長浜市烏羽上町68-1

ひかり福祉会 法人事務センター

(TEL 0749-63-5711)

e-mail info@hikari-welfare.net

URL <http://www.hikari-welfare.net/>

ひかり福祉会広報 vol.8 1

2011 秋桜号



日帰り旅行(アクアト・きふ)に行ってきたよ!



社会就労センターひこね

表紙&目次・・・・・・・・・・・・・(一)

福祉情勢の動向&特別報告・・・・・・・・・・・・・(二)

ケアホームの新築と移転・・・・・・・・・・・・・(三)

二〇一〇年度決算報告・・・・・・・・・・・・・(四)  
その一(貸借対照表他)

二〇一〇年度決算報告・・・・・・・・・・・・・(五)  
その二(事業活動・資金収支計算書)

セット商品発売!!・・・・・・・・・・・・・(六)  
法人事務所を変更しました

「かがやき」連載企画・・・・・・・・・・・・・(七)  
ひかり福祉会創立三五周年記念

寄附者御紹介&編集後記・・・・・・・・・・・・・(八)

# 福祉情勢の動向

夏の終わりの八月三〇日。

障がい者制度改革推進会議・総合福祉部会の第一八回部会が開催されました。総合福祉部会では、「応益負担を原則とする現行の障害者自立支援法を廃止し、制度の谷間のない支援の提供、個々のニーズに基づいた地域生活支援体系の整備などを内容とする『障害者総合福祉法』の制定に向け」た検討を進められてきました。

この部会は、障害者、障害者の家族、事業者、自治体首長、学識経験者等五五名からなる部会により話し合いがもたれ、八月三〇日の部会において、『障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言』新法の制定をめざして（以下、『提言』がまとめられました。総合福祉部会の佐藤久夫さん（日本社会事業大学教授）は、部会の終わりのあいさつで「日本の障害者福祉をなんとかしたいというみんなの熱意。この機会を逃したら、あと三〇年、四〇年はダメだぞという気持ち」で提言をまとめることができた」と述べられました。

私たちは、この提言をしつかりと学び、未来への展望をもつことが求められていると思います。

「提言」のはじめにの文章において、総合福祉部会の背景と経過として、大事なポイントがまとめられています。

「提言」には、基礎となった二つの指針があったと記されています。「存続の原則」に、その一つは「障害者権利条約」です。「私たち抜きに、私たちのことを決めるな！」の基本精神を大切にすること。もう一つが、障害者自立支援訴訟原告らの間で交わされた、「基本合意文書」です。憲法に基づく障害者施策の充実を図っていくこと。そして、障害者総合福祉法にはめざすべき六つのポイントがあると指摘されています。

(一) 障害のない市民との平等と公平

(二) 谷間や空白の解消

(三) 格差の是正

(四) 放置できない社会問題の解決

(五) 本人のニーズにあった支援サービス

(六) 安定した予算の確保

この六つの目標を達成することが掲げられました。その上で、自立支援法による支援体系を「全国共通の仕組みで提供される支援」「地域の実情に応じて提供される支援」と大きくくくり、新たな支援の枠組にしていこうと。そして、当然のこととして、利用者負担については、「障害に伴う必要な支援は、原則無償とすべきである。」とされました。おわりには、「一人ひとりの存在が心より大切にされ、誰もが排除されることなく社会的に包摂される、本当に豊かな社会づくりに寄与し」していくと結ばれています。

私たちも、この「提言」と、この「提言」がつくりあげられてきた運動を支えてきたすべての経過を含めて、私たちの期待する新法がこれからつくられていくように、大きな声で訴え続けていきましよう！

※「提言」の本文や関係資料の入手を求められる方は、法人事務センターまでご連絡下さい。

## 東日本大震災の現場を訪れて

七月二〇日から八月二日の

間、震災後の宮城県仙台市を拠点に釜石市・女川町・南三陸町・登米市・気仙沼市の障害者支援や障害者事業所訪問をした。津波被害は、テレビ報道で眺めているのと実際の被災現場を前にして五感で感じる情景は、蒸し暑さも重なって独特の匂い、瓦礫が整然と道路施設から区分されているとはいえず、街の暮らしが崩壊し、廃墟であった。

避難所から仮設住宅へと動きがあるが、障害ある方々に対する支援は配慮された働きかけとなつて、行政の取り組み方にも違いが生じている。釜石市または女川町は情報開示も優先されたが、行政全体の混乱も進めながら改善していくというスピード感があつて私たちの支援が有効に動き出していた。

JDF（日本障害者フオーラム）が開設した「みやぎ支援

センター」の一員として、私

は仮設住宅におられる視力障害者を訪問してニーズ調査を行った。Aさんへの訪問で要望されたのは「畑土を二〇〇㎡確保したい。仮設住宅の住民同士、四〇世帯が居室で孤立しないために、互いに畑作業をすることによって近所付き合いもでき、仮設住まいの二年間を孤独死を出さない取り組みとしたい。」この方は六四歳、途中失明を克服して女川町で針きゅうマッサージ業を営んでいたが全部津波でなくなつてしまった。私らが立ち止まらず、一歩一歩前に歩くことで全国からの支援に応えていきたい。その後、畑土がJDF支援の輪で実現すること託して東北を後にした。これからの東北支援は、震災後遺症に対して個々の相談と孤独にさせない取り組みが求められる。

# 長浜かざぐるまホーム 移転します

一九九九年に「R長浜駅」のほど近くに住居をお借りし、障害があっても住み慣れた地域で暮らしたい！というねがいを形にしたホームを開設して一〇年余りが経ちました。

地域の皆さんに支えていただきながら、何とか事故もなく暮らしてきましたが、一〇年もたつと、入居者の皆さんも歳を重ねられ、これまで二階で暮らしていた方も階段の昇降がしんどくなってきたなどの理由から、一階の部屋を希望されるようになってきました。

この間、広報を通じて情報の提供をお願いしたり、複数の不動産業者をまわったりするなかで、長浜市室町に希望に見合った物件を見つけることができました。

お盆明けから、暮らしやすいように改修を加えて、一ヶ月からは新住居での生活を始めます。その際には、入居者も現在の四名から五名（ただし女性の方）へと増やしながらの再スタートとなります。



## 米原堂の家

### いよいよ着工へ

社会福祉法人ひかり福祉会（以下、ひかり福祉会）としては九ヶ所目となるホーム建設をこの秋からスタートします。

建設場所は、米原市。大東中学校の西という閑静な場所で、三島池にも近く、遠くに伊吹山も望めるという絶好のロケーションです。

ひかり福祉会では、

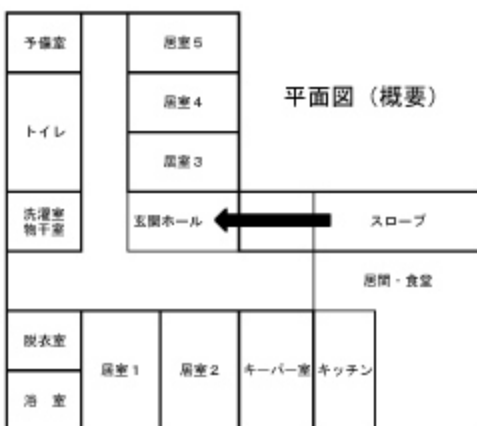
第四次将来計画（二〇〇八年四月～二〇一三年三月の五ヶ年計画）

に掲げる、湖北地域での障害のある人の生活

の場の整備に力を注ぐ一方で、地元自治体とも協議を重ね、「第二期米原市障がい福祉計画」の推進を図る米原市と連携して本事業を進めています。

今回建設するホームは、障害のある人の高齢化や重度化といった傾向に、可能な限り対応できるようにバリアフリーホームをめざしています。【平面図（概要）参照】

平面図（概要）



完成は来年の三月。ホームの隣にある桜の木も満開の花を咲かせる時期には、ここでの新たな暮らしが始まっています。

## 2010 年度決算の状況

(単位: 千円)

| 勘 定 科 目 |                      | 金 額       | 勘 定 科 目       |             | 金 額       |
|---------|----------------------|-----------|---------------|-------------|-----------|
| 資産の部    | 流動資産                 | 306,515   | 負債の部          | 流動負債        | 45,473    |
|         | 基本財産                 | 733,741   |               | 固定負債        | 78,116    |
|         | 建物(12棟)<br>4,618.56㎡ | 586,881   | 負債の部合計        |             | 123,589   |
|         | 土地<br>10,835.46㎡     | 146,860   | 純資産の部         | 基本金         | 130,202   |
|         | その他の固定資産             | 305,890   |               | 国庫補助金等特別積立金 | 389,596   |
|         | 固定資産計                | 1,039,631 |               | その他の積立金     | 213,898   |
|         | 資産の部合計               | 1,346,146 |               | 次期繰越活動収支差額  | 488,861   |
|         |                      |           | 純資産の部合計       |             | 1,222,557 |
|         |                      |           | 負債の部及び純資産の部合計 |             | 1,346,146 |

**就労支援事業ではこんなことをしています!**  
 詳細は、ホームページをご覧ください!!

## 【お菓子】

- ・クッキー
- ・フロランタン
- ・フィナンシェ
- ・クロッカン・オ・ザマンド
- ・豆乳おからかりんとう
- ・コロコロラスク

実績 57,894千円  
 (利用者50人・職員26人)

## 【食 品】

- ・昼食弁当
- ・配食
- ・パン
- ・うどん
- ・豆乳おからうどん
- ・とうふ
- ・とうふプリン
- ・荒神みそ
- ・野菜

販売先になっていただけませんか? ご注文もお待ちしております!

## 【下 請】

- ・青果の袋詰め
- ・保管庫の部品組立
- ・自動車部品の組立
- ・ビニールの選別
- ・ペットボトルキャップの洗浄等
- ・除草作業
- ・メンテ作業

実績 30,364千円  
 (利用者180人・職員38人)

すべての人のしあわせを考え

障害ある人

一人ひとりが“ひかり” “かがやく”

よりよい社会を創造していくことをめざします

★障害のある人・その家族のみなさんの笑顔をはぐくむ★

★地域の方のみなさんの笑顔をはぐくむ★

★職員の笑顔をはぐくむ★

以上のような理念に基づきながら、事業を展開しています。

仕事をご紹介いただけませんか?

連絡先: 0749-63-5711 までお願いします!

# 2010 年度決算の状況

## 事業活動収支計算書

## 資金収支計算書

| 勘定科目                             |                               | 本年度決算額      | 前年度決算額      | (単位:円)<br>増減 |
|----------------------------------|-------------------------------|-------------|-------------|--------------|
| 収入<br>就労支援事業収入<br>就労支援事業活動収入計(1) | 就労支援事業収入                      | 88,258,249  | 83,589,590  | 4,668,659    |
|                                  | 就労支援事業活動収入計(1)                | 88,258,249  | 83,589,590  | 4,668,659    |
|                                  | 就労支援事業支出                      | 86,279,205  | 79,016,417  | 7,262,788    |
|                                  | 減価償却費                         | 0           | 5,121,560   | ▲ 5,121,560  |
|                                  | 国庫補助金等特別積立金取崩額                | 0           | ▲ 2,917,467 | 2,917,467    |
|                                  | たな卸資産増減                       | 2,536,727   | ▲ 836,851   | 3,373,578    |
|                                  | 就労支援事業活動支出計(2)                | 88,815,932  | 80,383,659  | 8,432,273    |
| 就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)          |                               | ▲ 557,683   | 3,205,931   | ▲ 3,763,614  |
| 収入<br>福祉事業活動収入<br>福祉事業活動収入計(4)   | 運営費収入                         | 0           | 0           | 0            |
|                                  | 自立支援費収入                       | 507,433,802 | 460,442,626 | 46,991,176   |
|                                  | 補助金事業収入                       | 71,848,625  | 71,115,421  | 733,204      |
|                                  | 寄附金収入                         | 3,845,589   | 3,831,263   | 14,326       |
|                                  | 雑収入                           | 10,453,012  | 12,844,202  | ▲ 2,391,190  |
|                                  | 借入金元金償還補助金収入                  | 6,588,350   | 6,588,350   | 0            |
|                                  | 引当金戻入                         | 61,000      | 3,816,272   | ▲ 3,755,272  |
|                                  | 国庫補助金等特別積立金取崩額                | 17,922,071  | 17,296,670  | 625,401      |
|                                  | 福祉事業活動収入計(4)                  | 618,152,449 | 575,934,804 | 42,217,645   |
|                                  | 人件費支出                         | 356,225,911 | 338,534,706 | 17,691,205   |
|                                  | 事務費支出                         | 78,263,878  | 75,240,717  | 3,023,161    |
|                                  | 事業費支出                         | 53,001,105  | 43,981,479  | 9,019,626    |
|                                  | 減価償却費                         | ▲ 1,873,092 | 59,336,379  | ▲ 61,209,471 |
|                                  | 徴収不能額                         | 1,770       | 1,770       | 0            |
|                                  | 引当金繰入                         | 3,841,600   | 3,832,400   | 9,200        |
| 福祉事業活動支出計(5)                     |                               | 489,461,172 | 520,927,451 | ▲ 31,466,279 |
| 福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)            |                               | 128,691,277 | 55,007,353  | 73,683,924   |
| 収入<br>事業活動外収入<br>事業活動外収入計(7)     | 借入金利息補助金収入                    | 306,632     | 578,591     | ▲ 271,959    |
|                                  | 受取利息配当金収入                     | 11,951      | 48,248      | ▲ 36,296     |
|                                  | 会計単位間繰入金収入                    | 747,841     | 51,360,005  | ▲ 50,612,164 |
|                                  | 経理区分間繰入金収入                    | 47,000,002  | 59,400,000  | ▲ 12,399,998 |
|                                  | 事業活動外収入計(7)                   | 48,066,426  | 111,386,842 | ▲ 63,320,416 |
|                                  | 借入金利息支出                       | 1,441,702   | 1,700,891   | ▲ 259,189    |
|                                  | 会計単位間繰入金支出                    | 747,841     | 51,360,005  | ▲ 50,612,164 |
|                                  | 経理区分間繰入金支出                    | 47,000,002  | 59,400,000  | ▲ 12,399,998 |
|                                  | 事業活動外支出計(8)                   | 49,189,625  | 112,480,896 | ▲ 63,291,271 |
| 事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)             |                               | ▲ 1,123,199 | ▲ 1,074,054 | ▲ 49,145     |
| 经常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)           |                               | 127,010,395 | 57,139,230  | 69,871,165   |
| 収入<br>特別収支<br>特別収支計(11)          | 施設整備等補助金収入                    | 7,145,000   | 39,038,000  | ▲ 31,893,000 |
|                                  | 施設整備等寄附金収入                    | 888,938     | 780,215     | 108,723      |
|                                  | 固定資産売却益(売却収入)                 | 207,690     | 440,000     | ▲ 232,310    |
|                                  | 国庫補助金等特別積立金取崩額                | 0           | 0           | 0            |
|                                  | 特別収入計(11)                     | 8,241,628   | 40,258,215  | ▲ 32,016,587 |
|                                  | 基本金組入額                        | 0           | 0           | 0            |
|                                  | 国庫補助金等特別積立金取崩額                | 6,539,000   | 39,038,000  | ▲ 32,499,000 |
|                                  | 固定資産売却損-処分損(売却損額)             | 500,000     | 0           | 500,000      |
|                                  | 特別支出計(12)                     | 7,039,000   | 39,038,000  | ▲ 31,999,000 |
| 特別収支差額(13)=(11)-(12)             |                               | 1,202,628   | 1,240,215   | ▲ 37,587     |
| 当期活動収支差額(14)=(10)+(13)           |                               | 128,213,023 | 58,379,445  | 69,833,578   |
| 収入<br>繰越収支<br>繰越収支計(15)          | 前期繰越活動収支差額(15)                | 426,791,933 | 346,315,560 | 80,476,373   |
|                                  | 当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)     | 554,904,956 | 424,695,005 | 130,209,951  |
|                                  | その他の積立金取崩額(18)                | 13,676,032  | 39,369,763  | ▲ 25,693,731 |
|                                  | その他の積立金取崩額(19)                | 79,822,117  | 37,272,835  | 42,549,282   |
|                                  | 次期繰越活動収支差額(20)=(16)+(18)+(19) | 648,403,105 | 426,791,933 | 220,611,172  |

| （単位：円）                               |                   |              |              |             |
|--------------------------------------|-------------------|--------------|--------------|-------------|
| 勘 定 科 目                              |                   | 予 算 額        | 決 算 額        | 差 異         |
| 社会福祉事業収入                             | 収入                |              |              |             |
|                                      | 就労支援事業収入          | 82,478,000   | 88,258,249   | 5,780,249   |
|                                      | 会計単位間繰入金収入        | 0            | 0            | 0           |
|                                      | 経理区分間繰入金収入        | 0            | 0            | 0           |
|                                      | 就労支援事業収入計(1)      | 82,478,000   | 88,258,249   | 5,780,249   |
|                                      | 支出                |              |              |             |
| 就労支援事業支出                             | 84,750,000        | 84,430,174   | ▲ 319,826    |             |
| 就労支援事業支出計(2)                         | 84,750,000        | 84,430,174   | ▲ 319,826    |             |
| 就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)              |                   | ▲ 2,272,000  | 3,828,075    | 6,100,075   |
| 福祉事業活動による収支                          | 収入                |              |              |             |
|                                      | 運営費収入             | 0            | 0            | 0           |
|                                      | 自立支援費収入           | 502,409,000  | 507,433,802  | 4,944,802   |
|                                      | 補助金事業収入           | 70,822,000   | 71,848,625   | 1,026,625   |
|                                      | 寄附金収入             | 3,544,000    | 3,845,589    | 301,589     |
|                                      | 雑収入               | 10,148,000   | 10,453,012   | 305,012     |
|                                      | 借入金利息補助金収入        | 392,000      | 306,632      | ▲ 85,368    |
|                                      | 受取利息配当金収入         | 0            | 11,951       | 11,951      |
|                                      | 会計単位間繰入金収入        | 535,000      | 535,000      | 0           |
|                                      | 経理区分間繰入金収入        | 47,000,000   | 47,000,000   | 0           |
|                                      | 福祉事業収入計(4)        | 634,900,000  | 641,434,611  | 6,534,611   |
|                                      | 人件費支出             | 359,967,000  | 356,225,911  | ▲ 3,741,089 |
|                                      | 事務費支出             | 85,974,000   | 78,263,878   | ▲ 7,710,122 |
|                                      | 事業費支出             | 52,050,000   | 53,001,105   | 951,105     |
|                                      | 借入金利息支出           | 1,530,000    | 1,441,702    | ▲ 88,298    |
|                                      | 経理区分間繰入金支出        | 47,000,000   | 47,000,000   | 0           |
| 会計単位間繰入金支出                           | 535,000           | 535,000      | 0            |             |
| 福祉事業支出計(5)                           | 546,966,000       | 536,467,676  | ▲ 10,498,324 |             |
| 福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)                |                   | 87,934,000   | 104,966,935  | 16,992,935  |
| 施設整備等収入                              | 収入                |              |              |             |
|                                      | 施設整備等補助金収入        | 7,145,000    | 7,145,000    | 0           |
|                                      | 施設整備等寄附金収入        | 972,000      | 888,938      | ▲ 83,062    |
|                                      | 固定資産売却収入          | 52,000       | 207,690      | 155,690     |
|                                      | 施設整備等収入計(7)       | 8,169,000    | 8,241,628    | 72,628      |
|                                      | 支出                |              |              |             |
| 固定資産取得支出                             | 15,625,000        | 15,570,629   | ▲ 54,371     |             |
| 施設整備等支出計(8)                          | 15,625,000        | 15,570,629   | ▲ 54,371     |             |
| 施設整備等活動収支差額(9)=(7)-(8)               |                   | ▲ 7,456,000  | ▲ 7,329,001  | 126,999     |
| 財務活動による収支                            | 収入                |              |              |             |
|                                      | 借入金収入             | 0            | 0            | 0           |
|                                      | 借入金元金償還補助金収入      | 6,588,000    | 6,588,350    | 350         |
|                                      | 積立預金取崩収入          | 11,679,000   | 13,676,032   | 1,997,032   |
|                                      | その他の収入            | 61,000       | 61,000       | 0           |
|                                      | 財務収入計(10)         | 18,267,000   | 20,325,382   | 1,997,382   |
|                                      | 借入金元金償還支出         | 8,909,000    | 8,908,350    | ▲ 650       |
|                                      | 積立預金積立支出          | 74,916,000   | 79,822,117   | 4,906,117   |
|                                      | その他の支出            | 3,790,000    | 3,841,600    | 51,600      |
|                                      | 流動資産評価減等による資金減少額等 | 0            | 0            | 0           |
| 財務支出計(11)                            | 87,615,000        | 92,572,067   | 4,957,067    |             |
| 財務活動収支差額(12)=(10)-(11)               |                   | ▲ 69,287,000 | ▲ 72,246,685 | ▲ 2,959,685 |
| 予備費(13)                              |                   | 0            | 0            | 0           |
| 当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)+(13) |                   | 8,969,000    | 29,219,224   | 20,250,224  |
| 前期期末支払資金残高(15)                       |                   | 0            | 231,822,710  | 231,822,710 |
| 当期末支払資金残高(14)+(15)                   |                   | 8,969,000    | 261,042,934  | 252,073,934 |

【セット内容】

- 豆乳おからかりんとう
- ココロラスク
- ベジタブルクッキー（紅いも・よもぎ）
- フィナンシェ
- クロッカン・オ・ザマンド



この秋  
限定!!



セット商品第2弾!

《ひかりセット》  
1,050円

～手づくりお菓子いろいろ詰め合わせ♪～

大好評をいただいていますおいしいお菓子ばかりのギフトセット。  
慶事用・法事用にも包装させていただきます。

\*\*\*単品でもお買い求めいただけます\*\*\*

◆人事異動のお知らせ◆

二〇一一年一〇月一日付けで次の人事異動を行います。

○ひかり園

センター長

真川 義之

同

センター長

西尾 知子

○HEART

WORK結

センター長

西尾 知子

同

センター長

田中 浩藏

法人事務局の住所が変わりました

【旧住所】

滋賀県彦根市里根町一九一七

社会就労センターひこね内

←←←

【新住所】

滋賀県長浜市鳥羽上町六八一

ひかり園内

必要に応じて登録変更をお願いします。  
お手数をおかけします。

ひので作業所が九月一日、生活介護事業に移行しました。  
詳細は、次号にてご報告させていただきます。

## 【つばやき】

## 業務に関わる分業と協業

理事長 田中 浩蔵

当法人は、障害者福祉の仕事を通じて今年三五周年を迎える。

事業も二〇ヶ所の就労関連・生活介護、相談・地域生活関連事業を行っている。利用者二二〇人（登録者含むと約一〇〇〇人）・職員集団は一五〇人の組織を形成している。

三五年の時間の経過の中で、滋賀県の湖北地域（長浜・米原）と湖東地域（彦根・多賀・豊郷・甲良・愛荘）の障害福祉の社会資源として地域社会に貢献することができていると自負している。これもひとえに地域の皆様方の励ましと多くの団体・行政・個人の応援があつて成し得たことで関係者の皆さんに感謝申し上げたい。

法人の各事業は、小単位の福祉事業が地域の中で営まれている。市民の皆さんが気軽に事業所を訪ねていただく機会も多い。また障害ある方の作業（仕事）も、食べ

物関係（お弁当・クッキー・パン・ラスク・うどん・うどんかりんとう・ジャム・とうふ関連）を訪問販売していることもあり、市民密着の活動が増大した。事業所内またはホームにおいて、生活介護・相談業務などは専門領域の支援も年々障害の多様化・重度化・高齢化で職員一人一人の力量が問われることが多い。どの仕事でも職員の熱心さ、寄り添い方には頭が下がる思いで現場を訪ねている。

最近、気になっていることは、職員集団の構えが、各自に求められた支援対象者に真摯な実践が伝わってくるが、事業所運営全体に対する整理・整頓・清潔な職場づくりが忘れられている。つまり「業務の構え」の中に位置づかず集団の自律心が問われ続けている。これがしっかりしていない実践は信頼されない。

## 創立三五周年記念連載企画【対談】

## 「地域における福祉の役割と展望」

## 〜未来を紡ぐ人たちへ〜

六月一日に法人創立三五周年という節目の年を迎え、これまでの三五年を振り返りながら、現状を認識した上で未来へつなげていく企画として、三浦元理事長（現相談役）・田中浩蔵理事長・立岡暁副理事長の三名によりまずトリプル対談を設定しました。今回は、第一章「福祉の思想に導かれて」の中から近江学園の職員三条件についてを紹介させていただきます。

①四六時中勤務というのは文字通り、ほんまに一日二四時間勤務していたら三日ともたないから、常に子どもと一緒にいると、いわゆる生活も仕事もトイレル行くのも何もかも子どもと一緒にいると。それが四六時中勤務であるということ。その次は耐乏の生活。私はある小さな寺の七人兄弟の五番目に生まれたから、まあ貧乏寺やっつたし、貧乏な生活をやっていたけれど、かえって今思うとそれが良かった。兄弟の結束も非常に強かったしね、みんなが仲間に入れてくれるし、われわれも村の人は寺へ来てくれる仲間として生活してくれたから。特に耐乏の生活ということとは無かったね。②不断の研究というのはね、これはしよっちゅう勉強しましよということなんです。勉強にもいろいろあって、本を読むのも勉強、先輩から色んな話を聞くのも勉強、そして近江学園に来てくれた子どもたちの一挙手一投足もまた勉強。それから職員の仲間同士でいろいろな研究をしていくということも大きな勉強である、それから外部からそれぞれの専門家に来ていただいて色々お話を聞くということも勉強である。勉強の機会というのはある意味ではふんだんにあったし、作ろうと思ったら作れた。私が一番しんどかったのはこの不断の研究である。不断の研究というのは、普段着という普段ではないからね、切れることが無いという意味の不断ですから。しよっちゅうという意味で、何時から何時までが勉強ですというんではなくて、もう切れることが無く、しよっちゅう勉強しましよという、もう見るもの聞くものすべて勉強の材料になりますよということでした。

次回は、第二章「地域のねがいに応えた取り組みの成果」から紹介します。

## ひかり福祉会及び各事業所への

御寄附ありがとうございました(2011年2月1日～2011年7月31日 敬称略)

社団法人日本レコード協会 トップワン豊郷店 河瀬社会福祉協議会 愛荘町共同募金会  
 ぽっぽクラブ 株式会社コミュチャー 虹彩工房 長浜市老人クラブ連合会高月支部  
 ブリヂストン物流株式会社 浄土宗滋賀教区寺庭婦人会 社会福祉法人あらくさ 匿名  
 森田 景山 田口寿美子 田中俊子 白石剛 川瀬源信 片山佳昭 岩崎悦子 禿宣勝  
 押谷治郎 小林伸也 増田千代子 片山奈々 居林浩 泉俊彦 長谷川丈篤 長澤政弘  
 田中久栄 本持稔 丹部君尾 三和田麻葵 橋本絵美 山岡稔弘 富越伸作 神崎登喜男  
 宮本房子 塩飽登茂子 牧村真瑠実 西村俊一 宮川美智子 澤美知子 谷澤清美  
 柴田安子 社会就労センターひこね保護者会 友愛ハウス・ワークセンター 絆職員一同  
 田中浩蔵 井川和也 播本春代 高橋由美子 辻美樹 馬場絹子 北西三恵子 西嶋聡子  
 土川弘子 西村美香 橋本昌則



## 【社会福祉法人ひかり福祉会】

### ～編集後記～

この夏は、昨年に続く猛暑で熱中症  
 が心配されました。

新聞紙面には連日救急車で搬送され  
 る人の記事が踊り、作業所でも多くの  
 高齢の方がおられる中で不安を抱えて  
 夏を迎えました。

しかし、そんな心配はよそにみんな  
 元気に通所されて、作業についても例  
 年に負けず劣らず取り組まれています。

高齢者と侮るなかれ！みんな作業所  
 のベテラン！！元気なみんなに力をも  
 った夏となりました。

【F・J】

### 日中活動

(旧法知的通所)

社会就労センターひこね

(新事業体系)

ひかり園、輝湖里、たんぽぽ作業所、

HEART WORK結(結・布庵)、

友愛ハウス、ワークセンター 絆

工房ふれっしゅ、ひので作業所

### ケアホーム&グループホーム

(長浜地域) びわ、どんぐり、長浜かざぐるま、長浜里の家

(彦根地域) ひこねたんぽぽ、ひこね芹川、ひこねわたぼうし

ひこねひまわり、ひこね七里

### 障害者支援センターそら

働き・暮らしコトー支援センター

発行人： 関西障害者定期刊行物協会 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4F

編集人： 社会福祉法人 ひかり福祉会 長浜市鳥羽上町68-1

定 価： 30円